

りかことたいちの 職場訪問

こんなところにも組合員⑧

連載



大阪府 寝屋川保健所
地域保健課 母子・難病・地域ケアチーム 和田 真緒さん

個人支援から集団支援へと広げたい

もともと看護師として働いていた和田さんは、友人に保健所の臨時任用職員の募集があることを紹介されて茨木保健所で働き始めました。その後、職場の仲間におすすめられ保健師となり、今では保健師という仕事にや

地域の健康を守る公衆衛生の中枢として

は、府職員・非常勤職員と市の研修生を合わせて約50名。

インタビュー風景



りがいを感じています。

和田さんの担当する子どもたちは障がいがあったケアが必要なのに、何か一つ進むたびに壁が立ちあがります。受入先の関係機関の技術や意識の向上も必要になり、研修会や患者との勉強会、交流会も開催する。

関係機関の不安を解消し、受け入れ体制が作れたときにとてもやりがいを感じます。その子たちの日々の生活が少しでも楽しくなるように支援し、生きやすくなるようにしたい」と語る



市への移管にむけ工事中の寝屋川保健所



一人
難しい
仲間をつ
実行で



チーム

和田さんからはさらに広げたいという意欲が伝わってきます。看護師から保健師へ転職し11年目を迎へ、仕事にやりがいを持っていく力強さを感じました。

仲間とともに、子どもたちのために

4歳と6歳の子育て真っ最中で、昨年から仕事の責任も重くなり、仕事と育児のバランスを取るのが難しいと苦笑いをする和田さん。「目に見えない範囲ですが、職場の仲間が笑顔で働けるようにしたい」と語る優

【訂正とお詫び】
2018年11月14日付け、府職の友第2084号の「りかことたいちの職場訪問」の「この職場訪問、こんなところにも組合員⑧」の記事の中で、泉州農と緑の総合事務所 農の普及課 石田真依さんのお名前が間違っていました。以下のおおりに訂正しお詫びいたします。
【正】石田真依
【誤】石田真衣

【聞き手】
茂内梨香子・越智太一

近畿ろうきんからののお知らせです

住宅プラス500

住宅建築・購入を考えている組合員の方必見です。

新たに住宅を建築・購入される際、ろうきん住宅ローンに

最高500万円まで

他金融機関で返済中の無担保ローンの借換え費用や新居で利用される家具・カーテン・家電等の家財購入費用も合算することができます。

ローンを一本化することで
毎月の返済額や
総返済額を
減らすことも
可能です！



ローンの詳細はお気軽にお問い合わせください
近畿労働金庫大阪中央支店 担当：ありむら ☎06-6946-0023

3・3 誰もが安心して生活できる大阪をつくろう

春を呼ぶ 府民のつどい

とき 3月3日(日) 午前10時～

ところ 大阪市中央公会堂・大ホール



大阪都構想NO!
維新政治に終止符を

共催 明るい民主大阪府政をつくる会 / 大阪市をよくする会

た。発想を変えなければ。今回のつどいのテーマと内容でつくづく「若い人に参加してもらわなければ」と感じた。(若手) 講義とワークショップ
みたいです。このような機会をもっとつくってほしい。宿泊の取り組みは話し合う時間が取れるので必要だとこれまで以上に感じ
(青年) 組合員が増えることのような取り組みがどんどんできて、いつか実現できるような実感がもてました。仲間がもっと増えるといいなと実に思っています。